



沖縄地区税関 管内貿易概況（速報）

令和元年 7 月分

（増減・伸率は対前年同月比）

●今月のポイント

●輸出

・輸出総額は 9 億 84 百万円、対前年同月比 10.8%減（2 カ月ぶりの減少）

- ・主な減少品目は「輸送用機器」(▲72.0%)、「パルプ及び古紙」(▲56.4%)、「金属製品」(全減)
（主な増加品目は「一般機械」(2.2 倍)、「金属鉱及びくず」(26.1%)、「飲料」(42.1%)）
- ・国別構成比は韓国(19.8%)、香港(13.8%)、台湾(12.2%)、中国(11.9%)、シンガポール(6.8%)

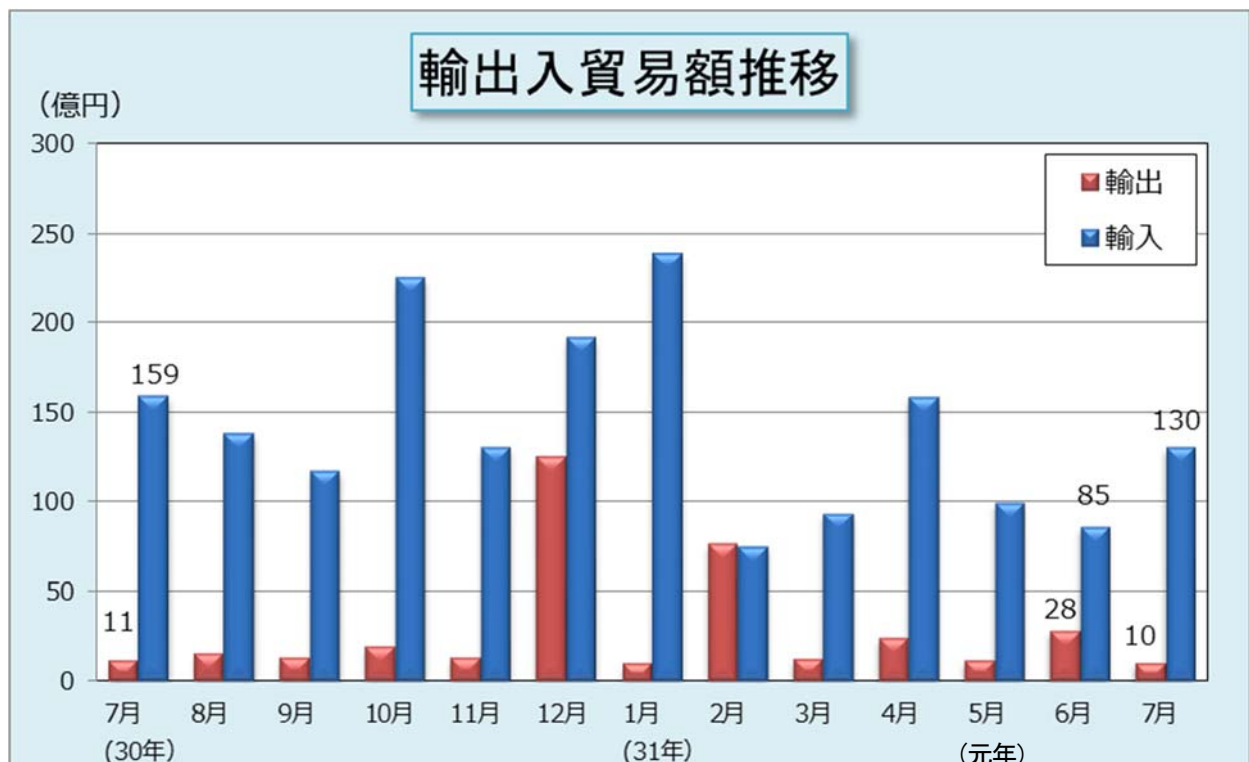
●輸入

・輸入総額は 129 億 90 百万円、対前年同月比 18.3%減（3 カ月連続の減少）

- ・主な減少品目は「原粗油」(全減)、「一般機械」(▲71.0%)、「穀物及び同調製品」(▲79.2%)
（主な増加品目は「石炭」(51.1%)、「鉄鋼」(3.2 倍)、「天然ガス及び製造ガス」(2.6%)）
- ・国別構成比はオーストラリア(46.6%)、中国(12.4%)、インドネシア(8.3%)、アメリカ(6.0%)、イタリア(2.9%)

●差引

・差引額は 120 億 6 百万円の入超（前年同月は 147 億 89 百万円の入超）



1. 輸出動向

(1) 主要品目別動向

品名(金額・伸率)	構成比	主要国(金額・伸率)
1 一般機械 (1億95百万円、2.2倍)	19.8%	中国(35百万円、全増) カナダ(26百万円、全増)
2 金属鉱及びびくず (1億60百万円、26.1%)	16.2%	韓国(1億46百万円、3.4倍)
3 飲料 (89百万円、42.1%)	9.0%	台湾(17百万円、▲46.9%) アメリカ(17百万円、2.8倍)
4 パルプ及び古紙 (84百万円、▲56.4%)	8.5%	台湾(37百万円、51.8%) インドネシア(18百万円、49.3%)
5 魚介類及び同調製品 (57百万円、▲36.2%)	5.8%	グアム(47百万円、▲21.3%)
<p>増加品目(増加額・伸率) 主な増加国</p> <p>1 一般機械(+1億8百万円、2.2倍) 中国、カナダ</p> <hr/> <p>2 金属鉱及びびくず(+33百万円、26.1%) 韓国</p> <hr/> <p>3 飲料(+26百万円、42.1%) 中国、香港</p> <hr/> <p>減少品目(減少額・伸率) 主な減少国</p> <p>1 輸送用機器(▲1億14百万円、▲72.0%) スリランカ、インドネシア</p> <hr/> <p>2 パルプ及び古紙(▲1億8百万円、▲56.4%) 中国、タイ</p> <hr/> <p>3 金属製品(▲38百万円、全減) 中国</p> <hr/>		

(2) 主要国別動向

国名(金額・伸率)	構成比	主要品目(金額・伸率)
1 韓国 (1億94百万円、72.1%)	19.8%	金属鉱及びびくず(1億46百万円、3.4倍)
2 香港 (1億36百万円、7.0%)	13.8%	肉類及び同調製品(38百万円、2.6倍) 再輸出品(17百万円、▲12.2%)
3 台湾 (1億20百万円、3.1%)	12.2%	パルプ及び古紙(37百万円、51.8%) 一般機械(24百万円、66.4%)
4 中国 (1億17百万円、▲52.0%)	11.9%	一般機械(35百万円、全増) 電気機器(25百万円、46.0倍)
5 シンガポール (67百万円、28.7%)	6.8%	果実及び野菜(28百万円、▲3.2%) 一般機械(12百万円、全増)

2. 輸入動向

(1) 主要品目別動向

品名(金額・伸率)	構成比	主要国(金額・伸率)
1 天然ガス及び製造ガス (48億99百万円、2.6%)	37.7%	オーストラリア(48億96百万円、2.6%)
2 石炭 (18億80百万円、51.1%)	14.5%	オーストラリア(10億39百万円、▲8.1%) インドネシア(8億40百万円、全増)
3 肉類及び同調製品 (8億94百万円、11.7%)	6.9%	デンマーク(2億28百万円、10.6%) アメリカ(1億62百万円、10.7%)
4 その他の雑製品 (5億54百万円、▲2.0%)	4.3%	中国(2億円、▲10.7%) 台湾(72百万円、6.1%)
5 果実及び野菜 (4億18百万円、20.2%)	3.2%	フィリピン(1億27百万円、22.0%) 中国(1億14百万円、12.4%)
<p>増加品目(増加額・伸率) 主な増加国</p> <p>1 石炭(+6億36百万円、51.1%) インドネシア</p> <hr/> <p>2 鉄鋼(+1億76百万円、3.2倍) 韓国</p> <hr/> <p>3 天然ガス及び製造ガス(+1億25百万円、2.6%) オーストラリア</p> <hr/> <p>減少品目(減少額・伸率) 主な減少国</p> <p>1 原粗油(▲26億66百万円、全減) ロシア</p> <hr/> <p>2 一般機械(▲4億82百万円、▲71.0%) カナダ、中国</p> <hr/> <p>3 穀物及び同調製品(▲4億15百万円、▲79.2%) タイ、カナダ</p>		

(2) 主要国別動向

国名(金額・伸率)	構成比	主要品目(金額・伸率)
1 オーストラリア (60億48百万円、▲1.1%)	46.6%	天然ガス及び製造ガス(48億96百万円、2.6%) 石炭(10億39百万円、▲8.1%)
2 中国 (16億7百万円、▲2.0%)	12.4%	その他の雑製品(2億円、▲10.7%) 家具(1億78百万円、13.0%)
3 インドネシア (10億78百万円、5.3倍)	8.3%	石炭(8億40百万円、全増) 木製品及びコルク製品(除家具)(95百万円、2.2倍)
4 アメリカ (7億79百万円、▲20.0%)	6.0%	肉類及び同調製品(1億62百万円、10.7%) 電気機器(1億円、▲44.1%)
5 イタリア (3億70百万円、0.3%)	2.9%	バッグ類(2億46百万円、2.7%) その他の雑製品(46百万円、1.2%)

- ◆本資料における貿易額は、管内各官署が管轄する区域に蔵置された貨物の通関額です。
- ◆「再輸出品」とは本邦から輸出する外国産貨物をいい、「再輸入品」とは本邦に輸入する内国産貨物をいいます。
- ◆税関ホームページ内「貿易統計」ページでは、下記資料の検索・閲覧が可能です。
《ホームページアドレス <http://www.customs.go.jp/>》
 - 各種貿易統計データの検索（品目・国・税関ごとの貿易額、船舶・航空機統計等）
 - 財務省及び各税関（地域）の貿易統計発表資料、その他の参考資料
- ◆本資料を引用する場合は、沖縄地区税関の資料による旨を注記して下さい。
- ◆不明な点がございましたら、下記連絡先へお問い合わせ下さい。

沖縄地区税関 調査統計課
沖縄県那覇市港町2-11-1 那覇港湾合同庁舎3階
TEL. 098-862-9650

